

活用データ名・指標銘	指標ID	単位	備考	データの値									20:
				自保険者			都道府県平均・合計			全国平均・合計			
				千葉県 浦安市			2022	2023	2024	2022	2023	2024	
認定率	B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報)	14.0	14.7	15.3	17.4	17.8	18.4	19.0	19.4	19.7	
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)	14.6	14.8	-	15.9	15.9	-	16.3	16.4	-	
調整済み認定率（要介護3～5）	B6-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)	4.3	4.3	-	5.6	5.6	-	5.5	5.5	-	
調整済み認定率（要支援1～要介護2）	B6-b	%	見える化・時系列（比較地域と比較） (各年度年報)	10.3	10.5	-	10.2	10.3	-	10.8	10.9	-	

全国平均等との比較 全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定） 設定した仮説の確認・検証方法 問題を解決するための対応策

本市は、全国・千葉県と比較すると高齢者の認定率が低い状況です。	一般的に後期高齢者の認定率は前期高齢者より高くなりますが、本市においては前期高齢者の割合が高いことから、認定率が低くなっているものと考えられます。	総務省、千葉県、本市が作成する人口推計	本市にあつては、介護予低く維持するための取組です。
---------------------------------	---	---------------------	---------------------------

自由記述

				2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	20:
受給率（施設サービス）	D2	%	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	1.7	1.7	1.6	2.5	2.5	2.6	2.8	2.9	2.9	
受給率（居住サービス）	D3	%	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	1.7	1.8	1.8	1.1	1.2	1.2	1.3	1.4	1.4	
受給率（在宅サービス）	D4	%	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	7.1	7.4	7.8	9.1	9.3	9.6	10.4	10.5	10.8	

全国平均等との比較 全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定） 設定した仮説の確認・検証方法 問題を解決するための対応策

本市は、全国・千葉県と比較すると、居住系サービスについては他の地域より受給率が高くなっています。	今後、高齢化が進みサービス利用者が増加してきた場合、その他のサービスについても、受給率が高くなっていく可能性があります。	見える化システム、給付実績	在宅サービスと施設及び慮しながら、受給率が急介護予防活動などを通じた取組を充実させていく
--	--	---------------	--

自由記述

受給者1人あたり利用日数・回数 (訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	5.2	5.3	5.4	4.9	4.9	5.0	4.9	4.9	5.0
受給者1人あたり利用日数・回数 (訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	9.8	10.0	9.8	9.0	9.4	9.5	8.9	9.0	9.1
受給者1人あたり利用日数・回数 (訪問リハビリテーション)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	11.1	10.0	9.5	12.2	12.4	12.8	11.5	11.7	11.8
受給者1人あたり利用日数・回数 (通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	10.0	9.8	9.6	9.9	10.0	10.0	10.7	10.8	10.7
受給者1人あたり利用日数・回数 (通所リハビリテーション)	D31-f	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	4.9	5.0	4.9	5.9	6.0	5.9	5.7	5.7	5.6
受給者1人あたり利用日数・回数 (短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	10.0	9.7	9.8	14.6	14.1	14.1	12.7	12.4	12.3
受給者1人あたり利用日数・回数 (短期入所療養介護)	D31-h	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	7.2	6.9	7.7	8.4	8.4	8.3	8.1	7.9	7.8
受給者1人あたり利用日数・回数 (認知症対応型通所介護)	D31-i	日	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	9.5	9.1	9.0	10.4	10.3	10.5	10.6	10.7	10.6
受給者1人あたり利用日数・回数 (地域密着型通所介護)	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/1サービス提供月まで)	8.0	7.9	7.7	9.2	9.1	9.0	9.4	9.4	9.3

全国平均等との比較

全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）

設定した仮説の確認・検証方法

問題を解決するための対応

本市は、全国・千葉県の前平均と比較し、第1号被保険者1人あたりの給付月額額は他の地域よりも高い状況です。

認定者のサービス利用回数が増えたためと考えられます。

見える化システム、給付実績

今後、高齢化が進みサ-きた場合、第1号被保-高くなっていく可能性があ-通じて認定率を低く維持-する必要があります。

自由記述